

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

別添資料5

公表 令和2年2月16日

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスぱうわら

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7		精神的に不安定な子どもも安心できる場所作りとして、スヌーズレンも準備	
	2	職員の配置数は適切である	7			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7		テーブルや机、ロッカーやホワイトボードの角などにはクッション材を巻いています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7		空気清浄器や次亜塩素酸で毎日清潔を維持しています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7		一日の振り返りを行い検討をしています。	一人の疑問や質問を置き去りにしないようにし、職員全員で利用者様への支援を行うチームとしてつねに意識をし、自己成長をコンセプトにして
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			自己満足のサービスにならないように、アンケートから見えてきた党事業所の改善点に注意を払い、迅速に対応をしました。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7		会社HPとリタリコにも掲載しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7		現在はしていません。	職員会議にて検討をしていきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7		心理学研修としてプロの講師での5回研修もしています。	社内研修や、外部研修にて質を高めています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7		しています。	カウンセラー有資格者や、元支援学校の職員による面談などにて分析を行い、支援内容を常に意識して計画を練っております。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7		しています。	フェイスシートやサポートブックを作成し充実した支援が行えるようにします。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7		しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7		しています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている			しています。	マンネリにならないように、子どもたちからも意見を聞き入れて作成をしています
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7		しています。	マンネリにならないように、子どもたちからも意見を聞き入れて作成をしています
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7		しています。	子どもたちに今必要な支援が何かを親御様とも相談して支援計画に取り組んでいます。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7		しています。	日々の子どもたちの状況報告と指導検討会をしています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7		しています。	日々の子どもたちの状況報告と指導検討会をしています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7		しています。	日々の子どもたちの状況報告と指導検討会をしています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7		しています。	定期的に電話や面談にて近況報告をしてスタッフ会議もしております。
関係機関や保護者との連携	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7		しています。	多忙時期で参加できない際は、電話や紙面での報告を必ずしております。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	7		しています。	区役所子ども家庭相談センターと連携支援をしております。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	7			現在は重度心身の利用者おりませんが対応いたします。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	7			現在は重度心身の利用者おりませんが対応いたします。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7		しています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7		しています。	地域の支援学校の元教員がスタッフなのでつねに連携をしております。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7		しています。	児発管が元相談支援員なので定期的に連絡しています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	7		地域開放日に参加を呼び掛けております。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	7		しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7		しています。	送迎時にお話を伺ったり、電話や面談にて相談を伺っています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	7		児童相談所とも連携しペアレントトレーニングを毎月しております。	必要な親御様には家庭にお邪魔してのペアレントトレーニングや、カウンセリングなどのご相談を受けております。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7		しています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7		しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7		面談や電話相談をしています。	定期的な面談や電話相談をこまめにして記録を作成し、時には相談支援事業所や区役所の担当者への報告もしております。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	3	定期的な地域開放日を行い保護者様も参加しております。	参加しなければならない親の会ではなく、参加したくなる親の会を目指して地域開放日のイベント時に遊びに来ていただいております。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7		非常時にはすぐに対応しています。	非常時には児発管が管理者がすぐに対応できるようにしています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7		視覚支援を取り込んだ行事予定表や、遠足のしおりを作成しています。	自閉症児にも見やすいように視覚支援を取り込んだり、ルビ文字を記入し、また自分で準備ができる子には荷物のチェックリストを作成し、自立を
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7		写真掲載許諾所を作成してくれています。	ブログに載せるさいは写真掲載許諾所を2部作製し、お互いに保管をしています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7		手話や同行援護の資格者にて対応しています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	7		定期的に行っています。	季節の行事ごとに地域開放を行い、地域の子どもや家族様を呼んでおります。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7		定期的に研修を行っています。	定期的にリーダーを決めて、感染症対応の研修を行いブログにて報告もしております。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7		定期的防災センターへ遠足に行っています。	定期的にリーダーを決めて、防災・避難訓練を行いブログにて報告もしております。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7		てんかん研修にてしております。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7		アレルギー利用者様の一覧表で管理しています。	おやつ入れや、冷蔵庫の横にアレルギー利用者一覧表を張ってつねに意識をしております。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7		ヒヤリがあった際は必ずその日のうちに会議をしています。	ヒヤリハットが無くても、スタッフの経験からつねに予期せぬ予測を考えてヒヤリハットを出さない会議を重ねて
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7		しています。	虐待研修をデイの中でもしております
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7		現在身体拘束が必要な利用者様がありません。	強度行動障害の利用者様もおりますが、現時点ではパニックになられても身体拘束は行わず、支援者との信頼関係で会話や環境調整で身体拘束を行わない方針で

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。